

第16期【決算公告】

2018年 5月28日

東京都品川区北品川六丁目5番27号
 クラウン徳間ミュージック販売株式会社
 代表取締役社長 名郷根雅史

貸借対照表 (2018年2月28日現在) (単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	[1,311,949,724]	流動負債	[675,789,014]
現金及び預金	899,586,936	買掛金	445,057,965
売掛金	377,860,887	未払金	46,557,602
たな卸資産	176,800	未払法人税等	506,500
前払費用	927,900	未払事業所税	512,000
未収入金	19,992,943	未払消費税	19,400
仮払金	396,344	未払費用	7,604,265
繰延税金資産(流動)	13,042,641	預り金	159,976,988
貸倒引当金	△ 34,727	賞与引当金	13,409,000
		その他流動負債	2,145,294
固定資産	[28,870,073]		
有形固定資産	< 783,497 >	固定負債	[179,240,856]
建物附属設備	462,794	預り敷金保証金	69,998,756
工具器具備品	320,703	退職給付引当金	73,373,000
		役員退職慰労引当金	35,730,000
無形固定資産	< 2,043,636 >	その他固定負債	139,100
電話加入権	2,043,636		
		負債合計	855,029,870
投資その他の資産	< 26,042,940 >	【純資産の部】	
差入敷金保証金	714,800	株主資本	[485,789,927]
繰延税金資産(投資)	25,328,140	資本金	< 100,000,000 >
		利益剰余金	< 385,789,927 >
		繰越利益剰余金	385,789,927
		純資産合計	485,789,927
資産合計	1,340,819,797	負債・純資産合計	1,340,819,797

クラウン徳間ミュージック販売株式会社 第16期【個別注記表】

I. 重要な会計方針に係る事項

1. 有価証券の評価方法

該当事項はありません。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

先入れ先出し法によっております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。なお、2007年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響はありません。

無形固定資産

法人税法の規定に基づく、減価償却と同一の基準による定額法を採用しております。ただし、「ソフトウェア」については見込利用可能期間（5年以下）に基づく定額法を採用しております。

4. 引当金の計上方法

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、法人税法の規定に基づく繰入限度額を設定するほか、特定の債権については個別に見積もった回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与支出に備えるため、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金支給規程に基づく必要額を計上しております。

5. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借り主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に掛かる方法に準じた会計処理によっております。

6. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

6,278,287円

III. 1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額

242,894円96銭

2. 1株当たり当期純利益(△は純損失)

△10,493円05銭

IV. 当期純利益(△は純損失)

△20,986,102円